豐樂安路附近 麗國通王急

なめにせんとしてをり、朝までには到底崩火しさ

北停車場

停車場を占鎌しつム中和中八師の正規兵一手は北十八師の正規兵一手は北

火を浴び大火災を起しつ

ムある、午前六時二十五分現在商務印書館附近はわが砲

このまがつた世の中を、う

よび附近の地區に落下してもの地域は照準

し敵に對して多大の損害を與へつ呼いさゝかも誤らず肚んに同館お

長江(附近)

を閉塞

りまった しまった しまった

でしく 生れはじめてる

ら、それは大いにいっこさ

しんから腹をたてるのだつた

しかしおまへの見貨のや

おれたちの血をしばつたり間に

肉をに 概念だ

さいふ決策をもつた連中本でたりきなほしてやら

上海=南京間の

再び逆襲し来つたので、これを攻撃、午前四時三十分西公園二百米北方附近

五時五十分沈獻せ

西務印書館を砲撃せり

【上海十四日發園通】敵の第一線根據地商務印書館に對

五人までが、むりやりに、おひこまれてゐる生活なのだ。 その中で、おゝくのものは 趣感して、卑屈にちどみあがってゐる、だが發泛人ださい

古信もくるしいりこう?

ながら、こんなに元気じや

においても彼我交戦あり、

わが〇〇砲部隊の機關銃職は

【上海十四日發剛通】公大第一工場方面及び積濱路方面

商務印書館附近

合理な社舎の百人のうち九十 ちう。だが。これが今の、不

なったくらるのこさて、

なにしよげるなさいひたかつ

たからだ。 それより、

もつをひざい

語

西公園北方

時海軍武官室發表通】十四日午前六

百米の邊にあり、追撃砲をもつて頑張にわれに攻撃を續けてゐる軍に攻撃を加へつゝあり、八字橋及び横濱橋にかけてのわが守備兵は勇敢に敵と交職中、敵は鐵道線路の南方三軍に攻撃を加へつゝあり、八字橋及び横濱橋にかけてのわが守備兵は勇敢に敵と交職中、敵は鐵道線路の南方三軍に攻撃を加へつゝあり、八字橋及び横濱橋にかけてのわが守備兵は勇敢に敵と交職中、敵は鐵道線路の南方三軍と攻撃を加へておが減を混へた本格的の暴風雨と化し、八字橋を中心として敵は全面的に挑戦し來り、彼我第一線において暴風雨中間上の過程を引力を開

二十分相當な部職が新公園方面のかが 五十分頃公大紡績方面にても敵の小部 五十分頃公大紡績方面にても敵の小部

一般攻撃し来りわか。部隊に對して砲撃

の將兵は空中高く吹飛ばさ

がる敵に歩兵砲、機関がせてゐる

海軍武官室發表

十四日午前四時

○○屋上より眺めると弾丸は敵部隊の眞只中に炸裂し敵隊の砲弾は見事に北停車場の鎮中に命中大打撃を與へた際院に擴る我陸戰隊に對し攻撃し來つたので、陸殿殿第

機関銃の猛射を浴せ銃摩は陰の空を揺

と四度追撃砲をもつて八字橋附近のわが部隊に對し猛撃と上海十四日發國通】十四日午前四時二十分敵は執拗に

にこれに應戦、

午前二時卅分彼我の

戦闘は猛烈を極めて

侵獲器地區に向つて攻撃を開始した、わが陸に至り 俄然攻撃に轉じ 壁樂安路日本海軍武官

に

・

大

を

あ

び

せ

北

四

川

路

一

新公園方面

日午前四日發

分頃平

一二名を乗せた岳陽丸 一二名を乗せた岳陽丸 一二名を乗せた岳陽丸

障によって

十三日には午後二

は敷日前より時々上海側の故

【東京國通】上海の國際電話

ど不通となつた、かくて南京 || 南京間の長距離電話も殆ん より完全に杜絕し、また上海

で窓のそさを見た。 ない。パットに火をつけ

も手つだふから、男気をだし て二人でその娘をうばひかへ て二人でその娘をうばひかへ

冬の日のくれるのは早いっ

上海間の一般連絡は殆んど

を拒絶

十四日午前二時四十分

附近にて閉塞を断行したゝめ無のため支那軍は長江を輸江を輸江を輸江

に岳引陽

返す

丸も南京

南京に引返した旨某所に潜軍

上海の國際電話

府は十三日建に揚子江の船舶(上海十三日酸圏通)属民政

おまへらの階級には、命をかれまへらの階級には、命をかれまっちの階級には、命をかれるとればさう思はない。

がついたら、元気をだしてこれのいたら、元気をださいよこさに気

上海=南京間の鐡道も十三日航行を禁止するに至つたが、

ある!」

しかし、おれたちにはそれが

の不正さ吸はうじやないか…

さいふ仕事がない

劉、攻撃を開始した「上海十四日發國通至急報」支那空軍出動の報に接し、

郊

那空軍集結

が空軍

攻撃を開始

わが空軍はこれを殲滅すべく直ちに出

逃げてはなられ

れも黑色に塗り替へられ出動を待機してゐる「上海十四日發國通」外人側情報によれば、上海郊外に支那空軍爆撃機四十機が集結し各機

10 づ

▲来山又男氏(阿川組)同 ▲蘇田薩男氏(陸軍技師)同 長)同 長)同 長)同

万上海十四

通過した、わが方はこれに對して高射砲をもつて射撃中四日發國通至急報〕敵の爆撃機は十四日午前わが陸戦隊本部上空に飛來高度五百米を保

射砲を以

藤江少將 藤江少將は十五日午前十時發はとで雕家

往

來

開北とか虹

か虹口とかクリ 再び硝煙のにほ

を帶びて親しくなつた

火蓋切つたのは明らかに支

治安擾亂の責任を便衣

(日)日五十

要請したといはれる 事實に鑑み兩當局者

事は強め上海の繁迫した、

秋季第一次

午前十時 馬

つて市長

黄浦江上のは現れ盛んに帰

が軍艦○○、○、○、□發國通至急報〕

あり

支那空軍は午前十

一彈は商業學校附近に落下した、尙軍は午前十時五機編隊で東部方面に

曜

〇〇附近に

も盛

んに落

L

### A A IF ID

四

十月天 料廣定本 金告懷紙 特普郵一部 別通 五 刷輯行

9

鳳

日本側銀行は一年間銀行は はじめ各外間銀行は十四日平 便衣

戰隊蘇州

隊の潜入に

を警戒

以東ソヴィ 様により、 、陸嚴酸は北河南路 既に潜んで蘇州河を 四日發國通 機能のだめ傳馬船 支那正

蘇州河左岸地區に對し午前等 エト領事館に到る (上海十四日後内時前後からは日本軍の上陸を妨害せんが 部の橋梁を焼却しつゝあり、 吳淞棧橋及び吳淞クリーの一 焼却

**時三十分急遽出動捜査に努め** 我軍上陸妨害 吳淞橋梁を

開始し既に廿六名を逮捕したで○○除は附近一帶の掃蕩をでつる際は附近一帶の掃蕩をなすのでの○○除は附近一帶の掃蕩を 便衣除廿六 名を逮捕

煙に包まれてるる種に包まれてるる

白点

房

(六四) 屋根さ屋根さのあひだをうご を対れ、映のかいやきはじめた に、 はが、水のかいやきはじめた いてゐた。 田

が夫の子(三) 『おれは二十七だ。そのあひだに、おれは監強した――技 がになるためでも、金持になるためでもない、おれののこ された一生を男ちしく、つよ かな行がかんぜられた。

央米佛三國領事

ーー翻してゐる間に、篠田 ーー翻してゐる間に、篠田 く 即常したここが、ちょつご

はづかしいやうな氣がしたの

のも、つまり、その……弘子 らげて、なぐさめるやうにい それでこさばの調子をやは

「建領事館を訪問、同 「建領事は十三日午後 「東北東のでは、ゴー

気持を察したらしく。 にやうな離をしてゐる秀夫の

ばおれのしてきたここなでは さいつたね。その娘がゐなく

べるさ、まるで想像も出来ないほごかけはなれたものであ のしてきた自分の生活さくら なしてきた自分の生活さくら

日支兩當局に善處要請 館 ▲ 河田 に ( 三 機工業 ) 同 本 河田 に ( 宣 東 ) 同富士 屋 本 田中 監一 氏 ( 電 瀬 業 ) 十 三 屋 本 展 本 再田 書 八 氏 ( 會 社 員 ) 同 本 東 南 都 ま テ ル の日ろ **融員**)同

シー洋 イレチ

真里畵

サヘレれ」を駅らた側に棚だたがっなるのはと離っん
なるのはと離った
なるのはと離った
アンドンツ
を子具
家庭用品其 共他山積
田田 ニロ ニコ 第 店 賃 百 ヒ

大會

しては會議以外にも

初登廳し訓示田中警務部長

第二回 各個所對抗 處球大會

八月十五日午前九時

大會 は二日から十日 大舎 はに界三十八を関におれた、出席者職堂で開催された、出席者職員を開催された、出席者職員を開催された、出席者職員を開催された、出席者職員を開催された、出席者

国際會議に出席することを得て 国際會議による一種の でたことはか」る好機會に だたことはか」る好機會に であなかつたことはが当る好機會に であなかつたことはいさ」

員に對い常任の挨拶の後一場が任闕東局警務部長田中静室、関東局三階會議室に於て警務部へ員並びに新京署が任闕東局警務部長田中静室

試合方法

個所三組、

總得點勝殘り

園コート

初京庭球聯

盟

帝

國

盟

初京日日新聞社

大のは風枝 をあったのは風枝 をあったので内部とない。 一名以上の外國人六十名、 一名以上の外國人があった。 一名のは今回が船日本に は本不平もあったので内部は全世 ので、同部には で、同部には

は社員としての身

しめないこと

ると役員協議の

我國粹文化を知らし

感を持たせて 感を持たせて 感を持たせて

常に立派なものであると比べて劣つて、別府の温泉療法と比べて劣つてある標といて来たが太陽熱、レンスの施設なども満洲の温泉療法を以びなども満洲の温泉療法

回

彩

票

曜

各國に少

あらぬ満洲

三十八ケ國の權威を集めた

語の謄本を拜受し同十時か方課長から教育に關する勅方課長から教育に關する勅

加藤獸醫少佐

△頭

已戊丁丙乙甲

(廿三本) 正直洋行

兒

やり

度し

話

3

は十四日午前十時のはとで出に轉じた獣鷲少佐加藤毛夫氏に轉じた獣鷲少佐加藤毛夫氏

已成丁丙乙甲—

店會行盛堂行

三 三三三 四二 九・四〇三二二二三四八 二四二七七九六四五四六 八〇六〇八二五六六六四 五六八〇二二二〇

す(十五日)

野門一丁目十二八三

H 0

戊丁丙乙甲四

齊本哈爾京林五五 哈爾京林五五 哈爾京林五五 共築商店 區會店

同氏は在満六年満州軍用犬協會の育ての親として多大の資献あり從つて鄭頭には高柳宮長以下軍犬協會關係高柳宮長以下軍犬協會關係

九〇〇

世界教初原氏歸京

耐八時十分着列車で三十五日目に歸京したが、同氏際限年式は大會出席の外に東京、大阪、名古屋、別原陽平氏は大會出席の外に東京、大阪、名古屋、學校衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導學校衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導學校衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導學校衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導

(H

### 或 \*\*\*\*\*\*\* が誠様

生徒全員各校 忠靈塔 齊に

滿鐵初 十五日高女生を最後に 中校を先頭に各校生が 筋に認可顧を提出した願意が

でに西公園誠忠碑前に集合

出征した社員達に 前通りに給與 特殊會社より成る木曜會で

にすること の便宜を計ること の便宜を計ること 定時懇談會で決議

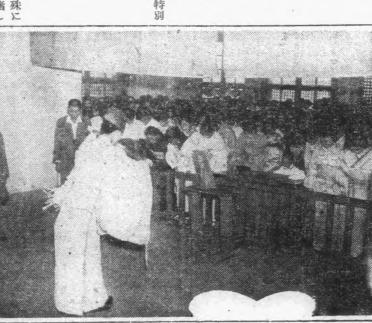
新京理髮業組合

京

か日滿理髪業組合を組下四軒、漸人十五軒で 純益を國防献金に 健に 際し平常の如く營業し其間の 株日 へば日曜の夜を悠遊するに忍 大日 へば日曜の夜を悠遊するに忍 大日 です断然此際毎日曜早仕舞を です断然此際毎日曜早仕舞を 費に献金するとすれば毎月

武運を祈る

権一氏以下組合全 新京料理店組 組合長楠



遊励班古賀巡官以下五名は十隻別市南嶺東路甲門牌三十五連、一大会の開展就行為をなしてゐたとの開き込みを得た首都警察廳市外の大会の開発を表現を狙びます。 

と 及に堪へず自宅に舞ひ戻り良 民を襲つてゐるところを悪運

話あり度。一般を表現の一般では、一般である。

3

四

五五

八

貸家叉は賣家

に良民を装ひ潜伏中を

早起會行事終つて忠靈者参拜西公園誠忠碑前において市民西公園誠忠碑前において市民

滿洲中央銀行庶務課

九二一一二三一へ照會相成度

寺院と教會

募

縛 は 会議 では に かける は に かける 献金 第二 に がける 献金 募集 は 成るべく に がける 献金 募集 は 成るべく 禁止することを 建 前とし 學校 長及び響察署長の選明書を携 であることに方針を決定した 分會總會(午後)

出、三十六件は首都本部に一十八件を全國聯合協議會に提出、三十六件は首都本部に一

部分會金鏡梁、朝鮮人分會村採金會社分會三木廣一、交通 全滿記者聯盟

から

支那膺懲の態度を中外に闡明 記者聯盟を會を開催、國策絕對支持及び の後大會出爨に新京において全滿記者大 した全溝新 非常時の蔭 皇軍慰問と從軍記者激勵に代表を派遣 十六日はこ を組織し、文章報國の席者をもつて全演 にひそみ で出發

献金運動

に鰡み

しばむ

相踵ぐ真心

兒童の進出を考慮す

の挨拶あり午後六時半散會し推撃、田邊首都不部長の閉會

新聞通信記者を豫剛鼓舞する北支の第一線に活躍中の日通 書記長に選び北支の現地へ派 を代表に瀬沼國通調査部長を

遺することになつた なほ一行は来る十六日午前 い同の同地を振出しに約二週 同の同地を振出しに約二週 同の同地を振出しに約二週

何商にも好適新京目拔の場所

大阪朝日新聞部

0 三五

ニニ四四二一二四三三 三三四四三二 一二 二 〇八九四二九七三五〇二四八五五六六二七〇三四九三 四七三四七一一五九八七九九五六八一〇一五四六八七 一五一六二八五六七二三五二三六九一三二九八四二〇

`電女

女子事務員 女子事務員

農米繭獨身者市内に確實たる

三一三二一四三 三三二一三 五四七三八〇七八三七四二一八七〇八 一四八八〇四 九八三五八〇三七五八九五五四三五九二一〇二一五〇 四一四四一七八六一四三三二九〇五一三二一三四九一 二〇三四四八九一四一二〇二八五七〇〇五五〇二元〇 舖店貸

本七・三〇ラデオ随筆(東京) 大島正瀬外▲八〇つ田樂(大 大島正瀬外▲八〇つ田樂(大 (東京)大阪音樂學校生徒外 (東京)大阪音樂學校生徒外 (東京)大阪音樂學校生徒外 ◆全新京水泳大會、正午白菊 全新京水泳大會、正午白菊 一大麓馬第八日(最 終日) 今晩の主なる演響放送 メガネル -

15 B 新人紹介と 1總動員 年後三時開場 さあ◇◆◆日曜日です 日曜は扇芳でお樂しみ 譲嬢嬢か 志林デビ 質瑠ュ

御学長

建 坪 約七百平方米突敷地坪敷 約五千平方米突 二三七 東議相營申候間御通知申上候 本會職員安田秀一、濱口良二、 石井亭(夫妻共)濱口文子の五名 に於て協會葬を以て佛式に依り に於て協會葬を以て佛式に依り を後三時より奉天橋立町葬祭場 に於て協會葬を以て佛式に依り 洲 棉 經路八緯路



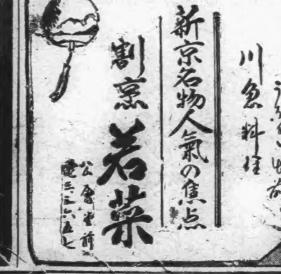












. . .

入札金額十分の一以上札 八月十八日午前十時

現品下見

保證金 詳細は電二丁

.

品名數量

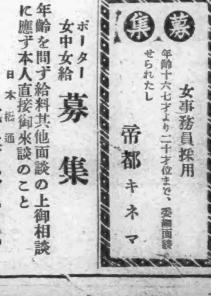
疊三二五枚

古活字若干其他

拂



3 ギリ tルル



入荷

「會議は前る」

續々東和商事

つきり

から豐樂劇場

本美しい少女が、ファッションストアに働いてあるな美しい少女が、ファッションストアに働いてある。 製を着けた富豪の令嬢と結婚して仕舞った「といふ、 製を着けた富豪の令嬢と結婚して仕舞った「といふ、 製を着けた富豪の令嬢と結婚して仕舞った「といふ、 製を着けた富豪の令嬢と結婚して仕舞った「といふ、 製を着けた富豪の令嬢と結婚して仕舞った「といふ、 製を着けた富豪の令嬢と結婚して仕舞った「といふ、 製を着けた富豪の令嬢と結婚して仕舞った「といふ、 ときめきを覺えたのであったが、翌日その言い。 り、入江の相手に役往佐伯秀男、他に江戸川陽子、 り、入江の相手に役往佐伯秀男、他に江戸川陽子、 といる。



得るも急進を戒む

何を忘れても

7.#

日廊

精京キネマ十三日よりの番組 作品を配した三木立編成であ 

星滿命甲日宿波皮曜

日十月七年

胃

非是は当明

.

上映中

新京キネマ

日 1 5 で 日 1 5 で 日 5 で

多數來場致しました



曜 日 日 新人ダンサー

割

願致します

撮影を致しますから何卒御用命の程懇

**尙獨立開業記念として左記の通り割引** 

念記

層の御鞭撻綱引立の程切に御願申上げ

斯業に精進いたす可く何卒舊に倍しつ

車、

三

車

好みの新型でとても廉價に

第三二十二

木

**禁** 

ます



事務

所

轉

)新京西七馬路第一朝日ビ)朝日通リ八三 理護

電話②五三二四

THERE I FROM IT WHICH IT HERE IT DON'T I WHAT I FROM IT WHICH I WHICH I WHICH I WHICH I WHICH I WAS IT IN IN I

御 挨 酷暑の柄皆々樣には益々御健勝の御事 拶

に於て八月十一日より私立開業致す事 に相成り皆様の御期待に添ふべく鋭意 上げます就きましては今般左記の場所 ぬ御愛顧を蒙り誠に有難く厚く御禮申 と御慶び申上げます 而私事藤坂寫眞館在勤中は一方なら

業

業記 撮影

撮

5

出來得るもので有りますから何卒御下 **發賣致しますが同券は無期限に御使用** 尚右期間內に開業記念二割引撮影券を 期間八月 至自 十十 日日

命の程御願申上げま

病室、本館、別館入院隨意

雪 新京

諸 ③ 一

五三五番

、吉 野 HT 一ノニヨ

新京東一條通り(クロネコ美粧院前)

話③ 六三〇八番

北支事變・ニュー

木 ヘネキ銀

> 松竹大船・新興京都特別参加の 嵐の如き絶讃 新興現代劇部總動員超特作 主 演 五匠牛原京 空 虚彦最

時代創作品作品

●基! 負はつづけ

北支事髪ニュー 1 のんで ス第二報 勝ちつづけ

2 コロムピア社特作ポール・ トロ社特作ロバード・ヤング主猫 地上潜るギャング ナ 社超 特 敵 ソン主演

約 屋

開十明 映一日 !! 時は

す者鳥稅

禮

設置の意義

海外經濟電報 教金塊水研で表面片〇〇〇

問題に對する態度を決定すべ

(八月古日前場)

先當 大阪 二二次 00 三二次 00 三元次 00 三

公、公

を増盛計畫を競表するに至った(單位千圓) 昭和十二年 一四、八〇〇 同 十三年 二二、〇〇〇 同 十五年 五五、〇〇〇 同 十六年 人二、〇〇〇

所の権力下に中央銀行により 一本門別の権力下に中央銀行により 中央銀行の國幣所有者は比較的に堅實な 中國、交通兩銀行券との間に は殆ど開店体業で、公定相場 で現在の管理通貨制の弱點を要 をは管理通貨制の弱點を表 で現在の管理通貨制の弱點を要 で現在の管理通貨制の弱點を要 を現在の上海 に落ちたことを意味するにモラトリ で現在の管理通貨制の弱點を暴露 に落ちたことを意味するもの に落ちたことを意味するもの に落ちたことを意味するもの に落ちたことを意味するもの に変形に對する関民の信頼が地 に落ちたことを意味するもの に変形に對する関民の信頼が地 に変形に對する関民の信頼が地 に変形に對する関民の信頼が地

各地商品

三八、八五二

採金會社の五ケ年計畫

## 般會計歲

中萬間を計上してゐる、企業 十萬間を計上してゐる、企業 者に對する援助、助成にして 者に對する援助、助成にして

たい現状である、大本流列に たい現状である、大本流列に だける砂金及び山金の埋蔵量 ド氏の説によれば百億圓と推 に立れ、十数年前までは毎年 たれが採金會社の設立によれば百億圓と推 で記れ、一数年前までは毎年 で記れ、一数年前までは毎年 にれ短時日に確進的設立によっ でには採金會社の設立によっ で記代化、企業の合理化が行 はれ短時日に確進的設立によっ で記代化、企業の合理化が行 によっ でには接金會社管下 で正子工萬五千圓と微増を示 に、この分で行けば近い勝來 はか「砂金地優見者に對する、 にか「砂金地優見者に對する、 疾命移民の質施については出 疾るだけ日本人を採金夫の中 深るだけ日本人を採金夫の中 深の合理化を闖つてゐる、一 深の合理化を闖つてゐる、一 深の合理化を闖つてゐる、一 深の合理化を闖つてゐる、一 深の合理化を闖つてゐる、一 深の合理化を闖つてゐる。一

1-・ 複が一千萬國を超え純利益金 ・ 有萬國に達したので償却に充 を 百萬國に達したので償却に充 を 石るほか五分の初配當をした と 在路計畫の實施と採掘の機械 を 在路計畫の實施と採掘の機械 を 在路計畫の實施と採掘の機械 を 在路計畫の實施と採掘の機械 に要する資金は約三千五百萬 に要する資金は約三千五百萬 に要する資金は約三千五百萬 ととなり近く關係方面に折衝 ととなり近く關係方面に折衝 ととなり近く関係方面に折衝 ととなり近く関係方面に折衝

當面 つき

12.00 4.16 8.32

無料で致します。 の 電気 御い

◆永昌路六○一園務院 ◆別間合は直接家主へ ◆間間合は直接家主へ ◆間間合は直接家主へ ◆間間合は直接家主へ ◆間間合は直接家主へ ◆間間合は直接家主へ ◆間間合は直接家主へ ◆間間合は直接家主へ ちゃつきり金太

ローズボール

本日の空家

資家御

映画御案内

十九兒 ● 圭二十九 月月月月月月 限限 & 豆限限限限

五手 銭〇

十歳前後の方、本

豊樂劇場

新京キネマ

1.20 5.30 9.45

2.55 7.10

大空の征服

南風薩摩歌

ラ製特 品仕奉

長延の庭家御

朝

日産

乙女よ嘆くな 北支事要ニュース 寶嶋線動員

事食むと茶」契 生衛に味美

新京丰李

0 廣

告

0

命

は

電話

三二三三三〇〇番へ

新京キネフ

ムーリクスイア 製 特

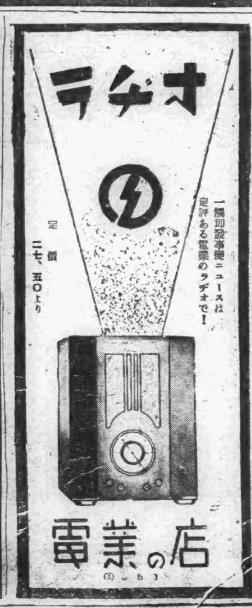
番NOntiloning語彙。前座春長京新

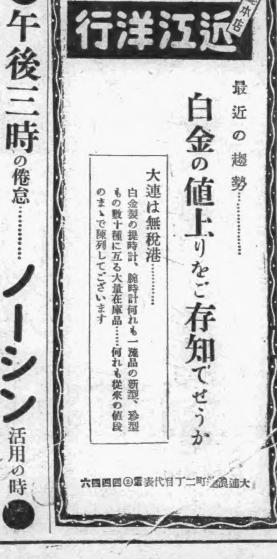
真田十勇土 12.00 3.41 7.22

1.15 4.56 8.37

高衛是清 (前篇)









1機一豪を射落した 1機一豪を射落した

のため敵機薬組員一名。のため敵機薬組員一名。

青島で日本水兵

に飛來し爆撃を試みつ 機動一時間の間隔をお であるとが總領事

敵機撃墜の勇士 は宮田大尉

(-)

りす大擴よ愈局戰の海上

### 重なる支那 TA TA

朝

爆撃さる

公大紡 裕豐紡

## 【頁二十刊夕朝紙本】

R ID

前十時頃の支那爆撃機襲変前十時頃の支那爆撃機襲変

### 內本 第二新二 之 ○三聞 介勇忠 ○五社

## 局局が乗行行ケケ 河 用用 四 ③X型 日 四 (3 X型 日 四 (3 X型 日 四 (3 X型 日 回 画 格 重

### さるに至れるは従來の念願に鑑み甚だ遺憾とするところなるもまた已むを得ざる次第 海軍省野

## **支那軍占據** 地住民に撤去勸告

般住民は直ちるの己むなき 上海十四日發國通」帝國海軍第三艦隊司 3 ち に右以外の適當なる地點に撤去することを制告すでに至れり、よつて支那軍隊の占據する地域、およびその軍用施設附近にある一、戰的攻撃を受けたるためわが第三艦隊は爾後防衛のため必要と認むる措置をと國通〕帝國海軍第三艦隊司令長官長谷川清中將は十四日午後左の聲明を發した

執拗に空襲

カセイホテル

方面に避難

元 「行込み黄浦維路一帶の外國銀」 爆撃開始とよるに支那人群衆 爆撃開始とよるに支那人群衆

## り機關統結射を行ひ多大の損害を興へ歸還した、なほその際敵陣地より放つた高射砲弾は同盟通信社の屋上にも落下したが、幸ひ死傷者はり機關統結射を行ひ多大の損害を興へ歸還した、なほその際敵陣地より放つた高射砲弾は同盟通信社の屋上にも落下したが、幸ひ死傷者は須難して出渡、開北の敵陣地上空に現れ敵の高射砲機關銃の猛射も何のその勇敢にも肖米の低空まで下降して北停車場附近の敵陣地に機上、上治→四旦至見退至皇帝・支那角襲幕の及外に見曹朝尉しつゝあつたわが軍艦○○の搭戦機は第三艦隊司令長官の命令一下、午後一時四十 わが海軍機勇躍出動 支那側陣地に大損害を與ふ

の倉庫を粉砕し同社動務英人と經濟の投下した爆弾二箇は英整湊の投下した爆弾二箇は英整湊の投下した爆弾二箇は英

那人二百名は死傷した 郷に遭ひその中に避難中の支 郷に遭ひその中に避難中の支

支那武裝兵力の

外相、許大使ご會見

ちざる混倒に陷つた

爆死、その他支郷人軍標場

支那人二名

英人經營碼頭

大世界に投弾

支那軍、空陸に部隊集結 り勇敢にも百米の低姿に降り敵の高射砲、高射機關銃の射撃を無視して敵陣に機關銃の掃射を加へた後、二時過ぎ郵船進山碼頭附近に無事上海十四日證國通至急報】海軍武官選午後二時廿分強表=午後一時四十分〇〇より流出した艦敲飛行機は虹橋飛行場を偵察の後北停車場に

あるが、彼等は一般居留民へ危害を加へんとするものゝ如くである。 尚太格的に射撃訓練を受けた正規軍の便衣除も鎖々上海に送られて、場に到着し、更に浦東には張樫良の歩兵一ヶ師が開職の機を窺つてある。 尚太格的に射撃訓練を受けた正規軍の便衣除も鎖々上海に送られて、1上海十四日鏡國通至急報】支那の增援除二ヶ師は今夕五時南京より上海に資産、早急に配備を終り今夕或は明拂曉を棚し全面的攻撃に轉ぜし上口方面の爆撃を行ふ豫定といはれる。 那軍 の盲爆弾 死傷者多數

### 答へ、許大使が重ねて 南京外交部

## 各國民の退去方通告

### 京滬警備司令に 張治中を任命

二・二六事件

煙

【青島十四日受団通至急報】 ・一で日午後一時半、當地淅江 ・一で日午後一時半、當地淅江 ・一で日午後一時半、當地淅江 ・一で日午後一時半、當地淅江 ・一で日午後一時半、富地淅江 ・一で日午後一時半、

第一 方 计原動機取締要綱

の優別を生ぜしめぬことを目 たものが停殿協定であつた。 それは爾後に於いて、上海地 方に於いて再びその如き治安

行よりの預金引出しを左の知明財政部は十三日発園通》南京政府は十三日より上海に

原動機取締要綱

警察取締の

完

壁を期ず

司保安科發表

財政部、上海に

モラトリアム

ペペルリン十三日發展通 デー・イー・エヌ・ビー通信 社の報道によれば最近またまた多数のツヴイエト在留下 イッ人がゲ・ペ・ウのため逮捕、投獄されたに對しドイ ツ政府に激怒し直ちに在モスクワ大使館をしてソ際政府 に嚴重抗議を行はしめたといはれる、今回逮捕されたドイッ人は大部分技術家でその數はモスクワで十四名、レニングラードで九名、キエフで三名、ノヴォシビリスクで五名、チフリスで二名、ハリコフで廿五名計五十八名だが、現在ソヴイエト内において投獄されてゐるドイツ人は二百名を突破し大部分は既に九ケ月以上も牢獄に呻吟してゐるといはれる

温般の防空演習に於て情報並 を競揮して類母しさを感じさ せたラチオは今や北支事變の せたラチオは今や北支事變の

在留同胞

事變勢發以來南カリ

【東京愛國通】海運界繁忙による世界的貨物運賃の引上げられる氣運 を生じすでに大西洋方面の旅客運賃は漸次引上げられる氣運 を生じすでに大西洋方面の旅 を生じすでに大西洋方面の旅 を生じすでに大西洋方面の旅 高いよいよ桑港線、シャトル る計畫連み今月中に十正式決

【上海十四日後國通】三義里 ・ 大川 の敵を掃蕩しつゝある宮 ・ 大川 の敵を掃蕩しつゝある宮 ・ 大川 の敵を掃蕩しつゝある宮 ・ 大川 の敵章をつけ手榴弾二 ・ 大川 の敵章をつけ手榴弾二

獨政府激昂嚴重抗議

二萬五千增加

全満のラヂオ聽取者

時局の反映から

か

八名を逮捕

擴大については國民政府も全

機開鉄観射、午後に至つては大面に對する開北よりの射撃の小銃、入字橋方面の支那軍の小銃、

敵兵を猛撃

(上海十四日發國通)日支衛 変によって職工動搖し操華繼 変によって職工動搖し操華繼 となったので內外綿全 工場はじめ大日本紡、東洋紡 日華紡等全部十三日夜から操

聯武官の暗躍

對日即戦を煽動する

切收容する

大合宿所設立計畫

《上海十四日選國通》開戰第一夜は銃砲廃と職々たる暴 動したが、男子は軍の通譯、彈藥、食糧を運搬、第一線 過したが、男子は軍の通譯、彈藥、食糧を運搬、第一線 部隊の後方勤務に服し軍民一體となつて派ぐましい努力 を續けつゝある

在上海邦人紡績 で支那軍のため切斷されたもの、如く十三日午後十時頃よの不通となつた

全部操業休止

【上海十四日強國通】黄浦江 上のわが軍艦○○○は年前九 時江灣の市政府構内に機つて わが東部紡績工場地帶を攻撃 中の支那軍に對し猛然攻撃を 開始した

國民政府

第一線部除は 正規兵と判明

> 海十四日發國通】日本電 切斷さる

府は鎮江下流に於て揚子江を【上海十三日體國道】國民政

電によれば南京駐割ソ聯大使電によれば南京、上海間を往復しのよるるが、その活動につきってきると同様には日支闘係悪化以來南京武官は日支闘係悪化以來南京武官は日支闘係悪化以來南京」の所要人に對し顔りに對日即 は長期抵抗職を煽動しつよると同様でで、この奇怪なる行動 と

スルー 同胞 起っている。 ペルー 同胞 起っている。 第集は去る四日計畫競漫し、十日には早くも一萬二千圓に達し、十日には早くも一萬二千圓に達した。 サンカル が切までには二萬圓を

一 車等の の統制 に組合合 で和名

支那軍のため

航行を禁止

社

說

我徹宵砲

風流武人 兩部隊長

上海に於いては、つひに十三 日に至つて、支那側が不法攻 時に出で、わが軍これに應じ で、前日わが日高参事官 は外交でに陳文長を訪問して 上海の事態に對する帝閥政府 の方針を傳へ事態の不擴大と 和平解決のため國民政府に於 いて停職地區内に於ける武装

# 

## り無戦を續けつ」あり、午前 もや三義里附近に進出し來つ たので、わが軍は減を持しこ たので、わが軍は減を持しこ れを攻撃せんとし大豫戦が展 閉されてゐる、息つまる緊張 の空氣は北四川路 開北一響

涙ぐましき努力 開戦第一夜の居留邦人

通じ各國關係當局に對しその対象に決し、十三日外交部を

我將兵の奮戰

疾拶狀を添

慰問袋千二百

興安西省に

少將赴任

期は十三日急逝した、

日急逝した、李二日發國通」英

七

鳥本

1

社員會幹事長を派して

北支皇軍に送る

患者が十九名發生したが内十一番。に去月廿九日以來ペスト

などあで赴任し、 教育機監部長に榮轉の安藤 利吉中將は十四日午前十時登

魚小賣相傷

代安東物入荷ない

あるため、同省公署では十三六名が死亡しなほ蔓延の兆が

制十時酸あじあで赴任の豫定 動の島本正一少將は十五日午 が代謝兵學校長に築

昭和十年末の全瀬聴取を破し一管理局のみにを破し一管理局のみに

千増加して 一個月除の である。

部長の謝辭

軍犬育成に隣し種々の一般があり食事を共に

盛况裡に開會した

東拓二氏榮轉

現してある。 現の日 がである。 大の全 減いと云 ないと云 ないと云 なが であったから此 であったから此 であったから此 であったから此 であったから此

ない短時日に既

### 實行してゐるが、東部方面の とび東華の兩紡績は十三ロ朝 とび東華の兩紡績は十三ロ朝 とび東華の兩紡績は十三ロ朝 選に閉鎖

折柄居合せた〇〇部隊長はまた短級をよくする人「陣中雅 就」と題して歌三首 せめてもの慰めとせむ職友 の売るゝ野邊に千草たむけ で つみ無き馬の臨終をみる 日の丸の旗南苑に靡くとき 野している。 りかりりり りがいる。 りかりりり のみの腹続く火を眺めては

黑河、綏芬河の ソ聯領事館閉鎖

びに綏芬河領事館をそれが、閉鎖する旨の正式覺書を手務局特派員公署に川野事務官を訪問、近日中に在黒河並駐哈ソ聯繳領事代理タズネツオフ氏は十三日午後二時外 駐哈總領事正式通告

が準備に動家社 

(○○○十四日愛國迪)行宮 南苑、馬村の疾風迅雷、敵を 南苑、馬村の疾風迅雷、敵を 人だ、記者は十三日○○部隊 長を訪ひ左の一詩を得た 鎧袖一觸屠南苑 敗兵四散 高梁原 高梁原 高梁原 高梁原 高梁原 高梁原 **成り近日中社員會幹事** のため活躍してゐる社 のため活躍してゐる社 のため活躍してゐる社 ことになった

北支に活躍する皇軍將兵に寄 する統後國民の熟誠は友邦滿 相合では昨十三日午後三時か 自談を開き北支皇軍恤兵献金 時別市商務會會議室に全體 得た金百圓をその機械金す ることを滿場一致可決した ので首都懸察廳の認可を得 かで首都懸察廳の認可を得 な手續をとることなつた 献

商務會でも

胸像建設

も相當の損害を受けたが、 取り を対の所口鍼攻撃はわが軍に を対して、 をがして、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして

兩勇士戰死

口

鎭攻撃で

では直ちに通遼ベスト調査所援方を電請して來た、防疫科技方を電請して來た、防疫科 白晉昌は牛車で漸く往來して から三名の防疫員を派遣

名のペスト患者が酸生全部死これが今夏に入つてからのペストの初強で昨年より一週間早い、なほ奈曼族は昨年廿六 名のペスト患者が發生全部 三博士の

奉天醫大内に

薬逸好、元教授へ野寧、椎野 薬逸好、元教授へ野寧、椎野 における多大の貢獻を記念す における多大の貢獻を記念す の胸像を同大學内に建設する 事となり、町井學長以下教職 員、學生を中心に同窓生なら びに一般關係方面に呼びかけ これが建設資金募集に着手し これが建設資金募集に着手し

**一八日葬儀執行** 列職棉花協會員

ツ頭と部

でこれが善後處置連絡のため十三日午後六時二十分着あじあで來京した、なほ殉職協會員の合同協會群は十八日午後員の合同協會群は十八日午後 十三日午後六時二十分着あじれば追溯事件で安田秀一氏が 午前二時頃の 島縣出水郡同久根町出身、下じく職死の有寶上等兵は鹿兒 土小隊長と 兵長として活躍してゐた、 といふ間もなく殪れたものかに一發貫海銃創をうけて 同中尉は劍術の名 の敵がラ

部下とゝもに防戦、本陰の出が吹いて道鞕、追撃、機關銃

猛襲撃に戦死したもので動準備の時間を支へてる

米ソ聯絡

\*

旅客運賃

平洋汽船

**今月中決定** 

北極を通過

の北極圏横断米リ駅新三番繰れていた。
い無電震に入電があつた
・ル無電震に入電があつた
・ル無電震に入電があつた イフスキー氏操縦のソートル十三日發園通】

慰問金として設達の手續きを 以下軍官が金八百國を離出し 以下軍官が金八百國を離出し 第五軍軍官が 皇軍に慰問金

る計畫進み今月中に+ 正式決 にかして引上げの程度は五分 以上一觀以内となる見込みで ある

支店支配人 中銀初代東京

森恒氏を起用

五氏歡送迎

午餐會

は他の省廳にも及ぶもは検査官署の検査の效

手形交換高(+BH) 言於枚 四九八四六六

3 1 ニニ六 九 一 〇切 入五〇 〇 〇 〇 〇 0

£

米國政府

スナー

イルタゲ・子 木 ツ帽 ヤ様 子





7



大投賣斷行 して ならぬ内御買求 御願申上候

一千百名を以て自 元分なりとし目下 元子二年の上海事

中尉の敷の

長更任挨拶

き協議を行つてゐるが、タを重視、居留民の保護策にを重視、居留民の保護策に

派遣せず 特に軍隊

を

10十三日 瓷頭

に於て

十三日正午から日満

九月中旬開業の筈である

十三日盛況

補別中央銀行では十三日午前 行東京支店開設に伴ふ準備手 後等に願し協議したが、同支 店初代支配人としては現本店 登業の軽理奈恒文郎氏が起用 されることに内定した、なほ

當面の問題に關

の總局豫算編成一、昭和十三年度

内に包含すべきであるとの 最近大陸鐵道ブロッタ結成の

大村鐵道總局長談話發表

お水産のである。

一局を新設し産業福祉、愛路 連等の問題は繊須業務の擴張 に伴つて監然力を入れねばな に伴つて監然力を入れねばな

会の底をはたいても是非やり をはないては耐力に努力する方針であるが 一世での電大使命に鑑み經濟證 一世での電大使命に鑑み經濟證 一世での電大使命に鑑み經濟證 一世での電大使命に鑑み經濟證 一世での電大使命に鑑み經濟證 一世での電大使命に鑑み經濟證 一世であるが 一世でものが 一世でものが

る新高の

風船テウ

ンガム

は盛んな御老人が多いから 相當集りますね(笑雕) 施生 これは一つ是非韓型の 方におまかせします

川 三十五才以上と言つた

十才以上位

ら早速研究にとりからりま

間島省の割當

無人、小気味のよい競馬日和 所々、小気味のよい競馬日和 所々、小気味のよい競馬日和 所々、小気味のよい競馬日和 所々、小気味のよい競馬日和 第七日目は場内至るところ五 りの好蛮組に競馬ファンの賢 明なる投票に終始した、然し 明なる投票に対するところ アンの手 に対を変し入十と圓の大穴が飛び出すなど スッカリ競馬ファンの自信に

一つて戴けると好都合なん

さん當りが先頭に

滿洲石綿工業所

愈々開設さる

航空機用バ

"

キング製造

れる

突飛な話です

な話ですが新京に もOBを組 方面から大

梅澤 轉任した服部君がゐた ちこの方に力を入れるんだがれ、それから石黒君ね でのてゐますね、試合一方でつてゐますね。試合一方で

大氣を博 大氣を博 して

全田 それから親打のときは 非常に巧者な逃子がいざ試 合となるとあつけなく脆い と言ふ人をよく見かけます ね

の方から見れば大
した妙味もないのだが打つ
てるる選手自身には實に興
味津々たるものがあるのだ
かられ、我田引水のやらだ

都庭球界打

これに先きだち十日午後滿鎌支祉二階に斯界の代表選手を招き庭球座五日午前九時より四公園コートに於て華々しく擧行されるが本社では五日午前九時より四公園コートに於て華々しく擧行されるが本社では 本社主催全新京各個所對抗軟式壓球大曹は國都壓球界を總動員して 是非一つ欲しい〇·Bチー

齢の選 さう言へば最近のテニ はれるがこ はれるがこ

頭を使ふスポー

17

一次競馬

KKEELKKININ KURNIGATATATATATITATITATI

笠井氏、

斯界の

法院入り 和龍區

署を附設し縣長をして司法事 務を兼掌せしめてゐたが愈々 法権撤廢に伴ひ司法制度の確 立を期する爲め獨立機關たる 置き司法行政の維新を期する にとゝなつた、間島省内に於 ても和龍、汪清西縣に區法院 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初 其儘を運用し其の縣に司法公には中華民國時代の司法制度には中華民國時代の司法制度に設ては

きのふ第七日は大穴續出 カーリス ボー脚の希望を達せられんこ が一脚の希望を達せられんこ をを希つて止まぬ、第七日日 とを希つて止まぬ、第七日日 大四人、馬券賣上高六萬四千 十四人、馬券賣上高六萬四千 日ん目こ - E =

を七日間に置るメービーの戦 端解決篇、興奮から興奮へ、 競馬ファンの戦術ごそ今こ、 に髣髴として描寫されてなら ない、 馬場は良し、 天氣豫報 に 大気豫報

ガ

久留島齒科醫 胡同二〇 院

社會険保のまさ予あ

速! + 五種人 + = 型

BONN KAMINSKANDON 大連支部 大連市山縣通り二(東拓ビ

**《大学》的 1995年** 1995年 199

◆第一レースは鳥族と丹川に充分の経験と丹川に来りの野野である。 一という。 一とがに丹川に充分の経味がきるやらに思ふが、半、を 一とがに出想されるが、八〇〇十名でないかと思いれるが、半、を 一とが旧来るが、重くの経験が、 一とが旧来るが、重くの経験が、 一とが日初と思されるが、 一とが日初とはなるが、 一とが日本人の経験を 一とが日本人の経験を 一とが日本人の経験を 一とが日本人の経験を 一とが日本人の経験を 一とが日本人の経験を のでないかと思されるが、 一、大〇〇本の経験が でないかと思はれるが、 は、、本のに、 一、大〇〇本とは、 一、大〇〇本と のでし、 のでは、 のでし、 のでは、 のでないかと思いれるが、 は、 のでは、 のでは、 のでは、 のでないかと思いれるが、 は、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでないかと思いれば、 のでは、 のでい、 のでは、 のでは、 のでなが、 のでないかと思いれば、 のでい、 のでい、 のでい、 のでは、 のでは、 のでないかと思いれば、 のでいる。 のでいる。 のでい、 のでい、 のでは、 のでいる。 のでは、 のでいる。 のでは、 のでいる。 のでい、 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでい。 のでいる。 のでい。 のでい。 のでい。 のでい。 のでい。 のでいる。 のでい。 のでい。 のでい。 のでい。 のでいる。

強防にな

て虫歯の 美味しく

ラメ

お友達 新髙の 新高の 風船チマンガム

嬢ちゃ

新髙の

200606060666

発病ならば各人のみかあり之が保護状態ので此の満人等ので 同上せざる限り望が 同上せざる限り望が も考へる向もあるが もあるが はないのであります

行くことは到底難しい。 本本・さ でそれでは以上 本本・さ のやうな問題に 動し賢明な親となるにはどう すればよいか、それは幼い時 から子供に正邪善思の判斷力 を涵養させ、善きに親しみ、 を温養させ、善きに親しみ、 もには通り一片の訓練をつけることが根本の問題でそのた めには通り一片の訓練をつけることが根本の問題でそのた がら子供に正邪善に親しみ、 なものではない。故に成るべ く子供が獨立傷歩出來るやう に遠廻しに指導し、干渉や世

健全日猫のラデオファンに紹介する。 本日の曲目中燕双飛、春朝曲、柳陽の三曲は特に歌詩をつけ猟州カラーをその萬民衆をして質の涌洲音樂たらしめる意味に於て普及させてゐるものである。 萬日歌をして質の涌洲音樂たらしめる意味に於て普及させてゐるものである。

く、 △▲…親 が子を可愛がる であつて贈氣慢々の氣分に流 自分の知識を振廻して注意すいない。 また除りに酸に過ぎてすればよいか、それは幼い時の衛 自暴自棄な氣持を起させ、不 から子供に正邪善恩の判斷力を ここた最も良い方法は、親も 西に ない。また除りに殿に過ぎて すればよいか、それは幼い時 り衛 自暴自棄な氣持を起させ、不 から子供に正邪善恩の判斷力 を凋養させ、善きに親しみ、 されるといふ例も屢々耳にす を凋養させ、善きに親しみ、 されるといふ例も屢々耳にす を凋養させ、善きに親しみ、 できれるといふ例も屢々耳にす を凋養させ、善きに親しみ、 の主題歌からヒントを受けます るところである。

洲新歌曲

全後日一

滿○

樂土の

が

色彩に充ちた小さ

若しも駿死したち娘は若後家になるからといふ延期話が爆破して破談になる。三木のための千人針を塚本の娘に代つて間に合せてやる態鼓の小金型さんは徹て三木を想ひ外の者には刺らせない熱度を持つ

アルデエリ

フランス

北支の情勢に恥を忍んで 北支の 情勢に恥を忍んで 破談を知った小金の希望

あつたが、しかし多数の意見はまげられず思案して居つた時、たな一人木下藤吉郎は一言も意見を述べない。全身智感でかたまる藤吉郎、戦上手の木下が一言も言はぬのは不

既に充ちた曲で

山巧妙

の固めをさせやうといふ塚本なつてゐた。出征までに夫婦

岳店の娘が嫁入りすることに

った字曲「祖國」であつたとり、溢れる程に力の張つてみり、溢れる程に力の張つてみの まさにビゼー

三、歌劇一麼

六月の舟唄で

て行方不明になつてゐる。三 木に召集令が来たからは伜に 下るのも間もあるまいと百方 手を盡したが依然不明、毎日 出る號外を見ては塚本、身も 世もなくそれが嵩じて短氣を 起し剿刀掘つて低く皆に制め

阿部率次さん

は場チプスの数倍の流行では以前は赤痢よりも殴

盲目的な愛情は屢ば危險

日本放送交響樂團

演名奏曲

店の職人三木は召集されて近く入除することになった。 塚本の息子健太郎は豫備上等場であるが稼業の失敗に恥じ

一二、舟唄

十二月までの各月

よき友になれ

状態であります。之は腸チブスが少くなつたのではなく、 赤痢の増加が目立つて大であるからであります。この原因は目下の處明かでありませんが不断の僅かな注意の缺険でありません

かずること 必ず消毒後使用 必ず消毒後使用

傳染病は病菌を口から入れな大體赤痢、チブス等の消化器

るのは、野菜と果物であり食物の中で最も警戒を要す

受けることが多いのでありまりざる隙間から病菌の侵入ないの不注意、僅かの努力の尿



消化器傳染病の閉 出しは簡

(.t.)

物も一年中で一番腐敗し易い、病係もあらうが、赤痢はこの胸月が最も多い時期で八月末から九月にかけて腸チブスが多くなります。本年も次表の多くなります。本年も次表の方にかけて腸チブスがあります。最近三ヶ年の發生状況であります。

他 赤 其他 赤其他 

減らんだ中へ入れます。 派肉を切り油で焼き野菜の

大部分であれる。大部分であれ

昭和三年 五七一日昭和三年 五七一日

ブ疹ス

五五片

二〇七となり無機質ンも完全であります。 で酢出汁をかけ、

伴奏ー大阪ラエ にけよますらを にけよますらを が行くところ、正義に が行くところ、正義に な族も高き雄たけびに、 な族も高き雄たけびに、 な族も高き雄たけびに、

管絃樂 [通俗

と散らぬ黒だり、東亜の一代西野部哉作詞

に負ひて、飛 ふよ航空決死兵

満語の時間

程の時と、職野にそそぐ瞳は燃えて、飛ぶよ航空決死兵は燃えて、飛ぶよ航空決死兵 連國の安危擔ひては、斷じて生きて還らざる、男の子の決 意高鳴りて、飛ぶよ航空決死兵

松竹家庭劇連中の

(大=阪)五 劇千人

答から貰ふつり鏡を竹筒に貯館名そのまるの愛國主義者で 日の丸館主塚本は 吃納寺文福作) 道頓堀中座より中機

く續けて樂しみにしてゐる。 見入る。

一木下藤吉郎 一本下藤吉郎 槍先の功名 浪花亭愛吉

葉として定

し獨特の殺

る真の護身 薬です。

信一五十级 三十级 三十级

O全額各票店にあり

長は、犬子代の舞の手振の鮮やかさ故からぢや、と取りなしたので、其場はすんだ。白瀬には其の後、何時とはなしに犬子代を慕はしく思ふ心が生じ、或る夕刻、廣書院を通る犬子代を呼びとめて先日の 後中こての不義の語らび不届 はその様を闘らずも目にとめ にとめ 田が白菊をにらむ様を見た台家の袴の裾をよごした。鬼奘の袴の裾をよごした。鬼奘 ・ 七 で 梅見の酒宴を 催せした折、家臣の前田犬千 た折、家臣の前田犬千 で 御殿女中の白嶺が長柄に入り酒杯を下された。 に入り酒杯を下された。 するといふ態度 とで理解しその友 ではたらぬ。 複数機ではなく 心から子の友となり類も朗か に子と共に樂しめる類特を持つことが何よりも先決問題で

ふの番組 十五日(日曜日) 十五日(日曜日)

理獻立

名のつて、幼かつたので、同に送らうとしたが途中磯田方の部定吉に守られて諸方を流遇に奪はれた。然し今川の援軍するが、今川義元の助けを受は來りて、一進一退の中に信け、信定を送に屈服した。そ 秀、廣忠共に致し、後織田信い。「本一時今川氏が假りに支配は今川に返へされ、岡崎は義し、仙千代十五才元服に及ん元の臣が治めること」なるとで返還することになり、仙千いふ、家康に至るまでの徳川代は駿河にゐた。長じて廣忠 は今川に返へされ、岡崎は義となり、今川の手を離れて岡 は悟道軒饋玉さん) 、信定を遂に属服した。そ るが、今川義元の助けを受 るが、今川義元の助けを受 るが、今川義元の助けを受

か二萬も軍勢があれば、城外 の戦も出来るといふ意見であ つた。信長は軍の不足を襲ぜ られた。藤吉郎は再度殺言し て、隣國近江の佐々木家へ参 す加勢の人製拜借して参りま

あつた。

会保四郎利家と名を改め時節 の来るのを待つてゐると永藤 三年五月今川義元と鶴田信長 一次手切れとなつたと聞いて、 だと手打ちにし棂とした時、 水下藤吉郎が進み出て信長を が家に連れ戻りその夜二人を 人目をさけて城下から出立さ 務を果すといふ一席。 浪花節



服さく 用き 元を熱されば 金・克・丸 と異って常 で、消化・殺菌・救急 キ、メ本位懐中藥

いい いったりはの にを悪疫病能が狙ってる 下るい。 實所を朝に夕に都活即 服悪疫験防に定訴ある ます。油脈なく酷暑征

物 三河風土記 語 悟道軒 圓玉

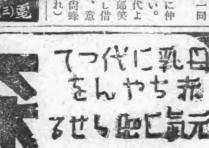
\*告知事項、番組

歌謠(大阪) 吹ラデオオー

明海の舟唄 東京・当三〇子・新京・ ・三〇子・新京・ ・一、大阪) ・一、大阪 ・一、大 ・一、大 ・一、大 ・一、大 ・一、大 ・一、大 ・一

といふ。これで聴いて皆一同といふ。これで聴いて皆一同といふ。これで聴いて皆一同とつと笑つた。
カ織田家とは敵なり藤吉郎笑り、若し借







言葉と思へぬものがあつては文江の何か感情のこれがら文江は大江の何か感情のこれが出来たた際で言ひ、やつと有つと本名ものがあつては文江の何か感情のこれがある。

1、教育以外の目的をもつ で製作された映画の製造 で製作された映画の製育

D、公映の目的及手段 教育映畵は先づ意識的に教育を目的として公映される 必要がある、教育映畵はそ の公映に對して當然斯る目 の公映に對して當然斯る目

映手段の注意を要するので さらではない、次の如き公 さらではない、次の如き公

タイピスト集業

公 映

公映主體

公映場所

公映容體へ公映映畵番組の内

ると、中村屋のチョコレート くことになつたのは失敗たよ くことになったのは失敗たよ を新れは言ひ、これをあげ

2、教育者の先動力が修教育者の後動力を啓養誘導すべき良導體として映畵が利用されたる場合とは何れる映畵教育であるとは何れる映画教育であるとは何れる映画教育であるとは何れる映画教育である。

促す場合

成立する場合は左の三種で

· 養

門術操育

字校 | 研究室用映画 | 大學校

**今辨慶整骨院** 

電話(③五三六一)

滿鐵病院東正門前

一社會教育映画

一般社會教育映畵 等例和合

思ひ掛けなくその新木が驛に になって文江が東京を立つ時 が機會がなかった。三月中旬

A、映畵教育の意義 入間の本性たる創造性が 映畵を通じて、或はこれを 映畵を通じて、或はこれを 機會として個別的に、或は 二元的に穀動した場合の現 気を映畵教育といふのであ る。すたはち をなって被教育者(観衆 をなっては教育者(観衆

B、映畵の特異性 映畵特有の技巧を十二分に 最使することによつて吾々・ は映畵に思想を盛り、感情 を興へ観楽の情緒を誘導す ることが出来る、映畵は今 密な關係を生じ、生活の一 要索となつてゐる その主なる理由は イ、映畵は動的刺戟である

新京吉野町一丁

みどり茶園

の中中四の

電話。五六六九番が京梅ケ枝町三ノ十

はねつざ

電話開通 (3六四〇二 目下大多忙に付 會員大募集 会員大募集

お茶

永樂派遣婦會

東一條橋詰

あれる

目

。滿洲國

の映畵

た映畵の教育的上映

The state of the s 7 4

一新京文化の反映ー 二つの雑誌 1

新京郊外に近く建設される 新京が付けに でいる力に世界(八月號) 公映時間 公映時長 公映時長

であらうへ東京市板楽區小であらうへ東京市板楽區小であらうへ東京市板楽區小がり、力行世界社、州総のであらうへ東京市板楽區小がり、力行世界社、州総のであらうへ東京市板楽區小がり、力行世界社、州総のであらうへ東京市板楽區小がり、力行世界社、州総のであらうへ東京市板楽區小がものであり、力行世界社、州総のであり、力行性のであり、力行性のであり、力に対している。

大夢集へをは、女をは、女をは、女をは、女をは、女を強い、女を強い、女を強い、女を強い、女を強い、女をない、ない、女は、女をない、女は、女子をは、女子を問いの、女は、女子を問題をなる。 日本タイプに 日本タイプに 日本タイプに 育習タイプライター 育野所 日第タイプライター 福州 (2)回回五二二 (2)回回五二二 (2)回回五二二 (2)回回五二二 (3)

看板







• 塗





替●運

柳藍行

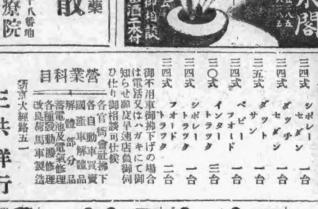


した替古ま引或品

い高御







音 島行 青島丸八月十四 中時酸 大連丸八月十四 を変大丸八月十四 長平丸八月十四 長平丸八月十四 大津丸八月十四 大津丸八月十四 大津丸八月十四 大津丸八月十四 ない」、キカ(月三回) 海 別 え(月三回) 海 多 (月三回)

日本海汽船出帜

北日本汽船出桥

●專屬荷扱所 ●專屬荷扱所 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 李天事務所 最 3 四〇八九 等京事務所 最 3 四〇八九 等京事務所 最 3 四〇八九

なる常祉へ!! なる常祉へ!! 一條通り四六 



り物大見切 益豊質店 章等町三丁目一系 電3二七七十巻



千歲丸州行近道 

月 月 月 十三十十四六四六四十三十日時日時日日 E



合金量(3)電 九山通兴中

CARL VE

(分娩室、手術室、病室完備) 堀 婆 新京藻菜町一ノー五 電話三・三二八〇 原

**產婆派遣** 

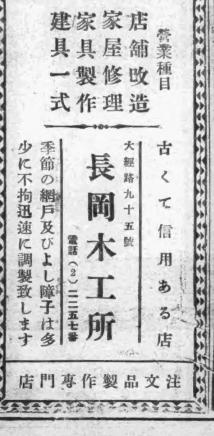
主

任

婦產

人科科





建家家店

具具屋舖

營業



堂 備完室焼入室病 児 科科 院 入院隨時 医学士 医学士 長 出 松 野五百里 ホ 杰 ・六五一〇番 专 勇



故なら僕には働く元氣が出てそれに失望しない。何

ともに文江をのぞき込んと言葉を切ると新木の目

、映畵はすべてに經濟的である

映畵は情緒的であり、

金回回回 司金仓仓 八八八六十十十十 建建建军

來たからだ。分る?、これは

なことなんだよ。…」

び、教育映画の概念 分類 理論的に三大別し更にとれれを細かに観察すると 左の如く分類出来る一、教育映画・一、教育を目的として作られた映画・一・第一義的 教育映画・一、教育に更ものとして作られるものに非ざる映画・一・第一義的教育 で、教育を目的として作られるもの、反教育と背触せざる・の、反教育に対して作られる。の、一、第一義的教育のもの、所究映画・、教育促進的のもの、反教育と対して作り、一、教育に反せんとして作

田

八重子

簡易宿泊所

家具質東

砾

う文江は競車前の雑踏の

の目

「何時も君はそれを聞きますね?僕はそれが一番つらいと言つても良いだが段々それが出來て來ることを僕はむしろ理性的に信ずるね。生活しなくて生活の自信が出て來ると言ふのは可笑しいからね伯を言ふのは可笑しいからね伯

と感ぜられる調子だつた。と感ぜられる調子だつた。 でもつと「與へ」なかつたかでもつと「與へ」なかつてゐるのに。満洲に行くのだと言つたた。

浮動 する感傷

りつ、鋭き子らの目に會ひてま

錯覺。おぎろなき濫腸の射照り作業場の鐵筋の骨格が倒れ來る チライトの光芒の間なき時週やといかの所夕あかね と會ひていたづらやめし子や我はあわてて鏡に向 會ひてさけたる目のやりどスミレふみるない

見窗の夜風にきざす態傷なれど夏ミカンの皮にもかへる鐵筋の骨格にきらふ雲の陽や水かけてやくる音思ひゐる鐵筋の骨格あらはにい照る陽や作業場の晝は人影もなく 七家撰 サック風化し易く用の自作をなさざら品が原性の百貨店に限るる。

られたる 時期 がある。第一條件は最初 育映書の第一條件は最初 育を目的として製作されたる 事を必要を引動から雅一條件は最初 をよって製作されたる 事を必要を引動をしまった。 一覧を目的として必要を必要的を表示。 を主要形式が教育を目的としてる を主要形式が教育を目的としてる を主要形式が教育的を表表して を対象育のとしまった。 を定義をして数である。 を対象音によって表現したる映画 である。 三省堂製本所

本會へ 服簿專門 11號門門之九 東三周路線電影下東三周路線電影下東三周路線電影下

電3111011番

ほねつぎ 宋松接骨院

河返金 海流 福雷

質量加力

店話電本荻

博名豆头

▲金融即時長期秘密

おります。 本面学前 東本願寺前 東本願寺前 東本願寺前 段産物源袋の準備有 23六九〇八香

大和運輸公司 タットに依る運搬 中国中川(四)部

三泰公司 本開 節 病 疾炎

速迅切一极取 電公











だ。此のことが僕に力を與へ何にもならなくなつてゐるの何にもならなくなつてゐるの

映畵は超時間、超空間

日日案內









设施大面

!! 个山! 个海

細 民 樹

久米

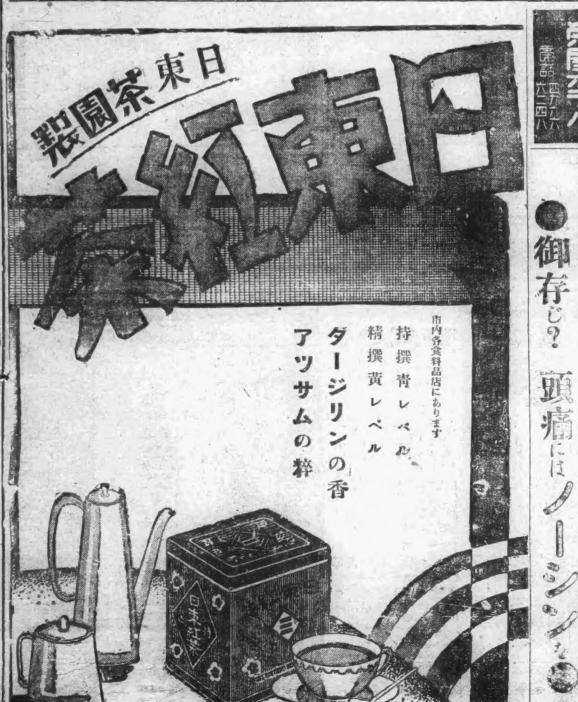


神越田山





·州鄉 ·天章 ·展遼 ·日營 ·順棲 ·東安 ·日河沙 ·符大 所 支 · 預節哈 ·安西 · 得平四 ·原 開 · 偿 殿 · 德 承 · 峰 宗 · 州金 · 江丹社 · 們圖 · 井龍 · 舜拉海 · 宽哈 ^ 海 · 化级 在 出 · 通路朝 · 编城山 · 瀬塘 · 山鞍 · 城海 · 店職昔 · 至子籍 · 地 所 ·州金、江丹社、門圖、井龍、顆拉海、蔥哈 本海、化線 ·鐵路湖、鐵城山、漸騰、山鞍、城海、店職昔。鎮子線 ·称吉、應家港、鉛主公、副資本





顯 是元 東 京 電 氣 株 式 會 社

(t)

日午後四時からら新京大同公 関に於いて開催されることと なつた、今次事變は暴虐なる 大変の提携、東洋平和の確立

を持つことを開明せんとする。 のが本大會の趣旨で大會には 首都本部管下の各分會員を民 族の別無く動員し各地代表の 事に對する感謝文、支那民族 に寄する書を決議しなほ北支

協和會當局談

協和會主催、北友事題に對する國民大會は該よ來る二十三

女も馴れぬ防毒マスタを冠つられた部署につき、白衣の處騙その他從事員はかねて決め

活動と共に大事にいたらず、

、本ものの人院患された部署につき、中

の處女動員

を待たれてある「寫」

十四日午後本社を訪れた少女各千人針一枚へ別項の如き手面を表示を高いと置いてかられた 送って下さいと置いて歸った 八島小學校の生徒で清明省八 婦の御瀬嘉子さん。朝日通りの廣瀬嘉子さんの二人でも一人の少女は千人針の縫ひかけを胸に抱きしめ、出來上ったらおたのみしますと微笑して

満鐵層院きのふ防空宿

一病棟に命中し目下盛んに 看護婦たちも裸足になつて、一病棟に命中し目下盛んに 看護婦たちも裸足になつて、顔と へつけの消火栓からホースを後四時から實施された、即ち へつけの消火栓からホースを で選郵所に當てられた婦人病

上海陸戦隊へ

慰問袋を募集

廿日迄海友會事務所で受付け

### 武部總長盃を繞る 各個所京 式庭球

# 都下百六十餘の球兒が競ふ

あす西公園の豪華布陣 の作品署長、栗原警部、橋國總指揮の塚本院長を始め參嗣はで行つた事のある防毒班だけ

防毒演習」

通州事件の犠牲者外 告別式執行 務局官吏

に寫真は

田場盛識、藤澤平士 て十四日午後二時よ て於て執行されたが 岡本 大橋長官、 各方面の影响氏の

抵費く學六シ時昭即 抗迫し校ン1四和ち にしも前を選十十自

住所不定飯島五郎(宮時二八) 下に送致さした 職関事件として當時編女子を 単假名=に鬼畜の行為を敢行職町事件として當時編女子を 単假名=に鬼畜の行為を敢行

終結決定し一件記録は身柄であつたが、法る十二日職

は昭和十一年四月十三日午後 一一時頃の賃晝間を入舟町三丁 一)=假名=がポストに手紙 を投面し勝宅せんとするを見 で尾行し間女の宅に於て折柄 夫の不在に乗じ同女を絞扼し 大の不在に乗じ同女を絞扼し で同年十月十三日午前九時頃 で同年十月十三日午前九時頃

大新京料理店組合は日支全大新京料理店組合で

フ

ラ

式

収益を献金

橋郵便局勤務梶某の妻女多子で同年十月十三日午前九時頃で同年十月十三日午前九時頃

吉野町中通平本洋行橫

H

3

三四四

二番

共に旅順地方法院に送致され

京總領事館に於て豫審々理中起した犯罪は犯人逮捕以來新

 外務局員故田場盛義、藤澤平 大郎兩氏に對し十四日左の如 さ紋位徴動の御沙汰があつた

外務局員故田場盛義、藤澤平

大郎兩氏に對し十四日左の如

さ紋位激動の御沙汰があつた

外務局事務官 兩氏に敍位敍勳

滿

**約務局屬官** 藤澤平太郎 田場 盛義

兵隊様へ 田 靖

中 V 3

ヤング事件、一は翌十一年曜 として市民の記憶に尚ほ新た なる一は昭和十年の自動車ギ

曙町事件

兵隊禄、この暑さにまけずと、私たちはいのでおもしろく だけくことできません、朝ごはんなどによく職ができません。朝ごはんなどにん、ゆごはんなどになりがいたくがいへませたがないのでおもしろくとでせうが、でほこともおありではなったいへんなこともおんではらかったいったなどともおってはないったなどともおいったともおありではなった。

らではく支せん畫とふず

人針を卷 本 ひ扱社

は各個所より出場せる三組ので一點と雖も粗末に出來ぬ

優勝テー

加藤牧場より

北支の兵

議を通過して愈よ本年十月一騰を通過して愈よ本年十月一騰)の要輔はこの程國務院會

十體 日理事會

理事會を閉き本部並に支部規正午から新京ヤマトホテルで 問金募集詩

出演申込殺到 本社後接の

一十名他に飛び入り約 一十名他に飛び入り約 一十名他に飛び入り約 での盛況がしのばれ ため、北支第一線 北支事變ニユースも上映北支事變ニユースも上映 きのふ來京談

の具體的實施事項、 ム調成等に関し十 れてゐた町道場弘道館では愈大工一十五日の佳日をトし盛大な落成式が墨行されるがこの 時二十分蕭列車で來京した、川金之助範士が十四日午後一地から大日本武德會の軍鍋小 國都の劍道人に久しく渴望さ 盛儀に出席のためはると

武人の鑑と尊敬されてゐる華師は人も知る廉直な人格者で

夜間十時

皇軍の正義に

の敢へず慰問袋を一般から募 際し陸戦隊將士慰問のためと の取へず慰問袋を一般から募

一、宛先新京吉野町一丁目五 一、慰問袋は一圓程度ッもの 文を添へられたい 文を添へられたい

協和會國

廿三日大同

に五族の宣

関心ではなかつたかと思ふ▲ 図る夜吉野町銀座街頭に制版 の少女三名が磨も高らかにい と勇敢に通行人に呼びかけ献 金票集をしてゐたが▲彼女等 の口から漏れた言葉に醉つば らびの方がずつといゝわーー この言葉がいつ迄も頭にこび ちついて離れなかつたもので ある、そして非常時局こそ第 といたく考させられものであ 限し収縮りを言明した。遅き といたく考させ 見地から果してが に失す 北支事變勃強と共心を澎湃とし捲き起 中學校,

るが漕

突茶

一度御覧下さいほせる

ー、者額込末、よ被事みにの、立間 日間にのむ郵保 保項でお身加金機 と施貨範も局險 除にあい體入運購 月一日より實施 郵政保險

協和會育都本部主催、北支事 堂で開催、高橋源一、磯部秀 見、柳田友郷の三氏交々熱辯 を振び通譯を附して堂に溢れる多數滿洲國人に多大の感銘

場

座談會賑はふ 北支事變實見者

に改正機制改革及びこれに伴 本人事、體育館建設委員構成 共他につき協議する職となつ た、なほ新京、率天、齊々哈爾 七ヶ所に建設する體育館は今 のところ設計画の出來である のは撫順一ヶ所で其他は未だ 手を下してゐない有様でいづ れ中山建築技師の來京を俟つ

**不可能事とされてゐる** 不可能事とされてゐる

水泳會数島高女第一

船

務員

開催、各種放法のレコードを製島高等女學校では十五日午

第十二回オリンピック大會の形式で出場が配所で開催されるが、大商及び千五百の子、関連されるが、大商及が千五百の子、関連を見せてある満洲陸上競技は、大百及び千五百の子、関連されるが、大方百及び千五百の子、関連されるが、大方の形式で出場が陸聯が目下優秀選手の出場が陸聯から招表を見る模様でであるが、アンフィー

吟大會

韓經濟部大臣は十五日へルビッで開催される同市主催の國 東大會に政府を代表して出席 でため十四日午後六時三十分

島氏の料亭新築 島氏の料亭新京日本橋通、九善主島当市 氏は今回木經路西五馬路料亭 氏は今回本經路西五馬路料亭 にとりなて質に日本情緒を盛つたが大字を開業することかなりかた上横氏を響行した後四時から陽係各方となりかなるだが、昨十四日の吉日を招き盛大な上横氏を響行した 

慶應看

**產**婆

組新京林和會

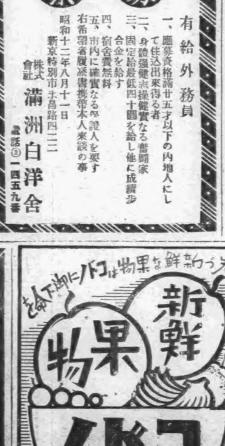


御

挟拶申上可き處乍略義不取敢以紙上御挨拶申上候一件一個能び申上候御蔭標を以て全法歸京從前通り開業也均一條間は何分とも倍舊の御引立の程御願申上候一々參上御養の為歸國仕り居り候爲留守中は皆様に大變御迷惑相掛 梅ヶ枝町

本會々長明度高本會々長明度高大会人民間出段謹告仕候間出段謹告仕候別では八月世間出段謹告仕候

古別式相營可申 出版 まる七十二年後七時よ



至急飲 所新京大和通り四七角家 食店讓 3

急格安にて譲り度し希望の方は電② 状のまゝ) 今般經營者歸國につき至 東門店に好適なり右店舗(造作現 三五五四番(高橋)まで御照會を乞ふ (元スタンド・タンゴ跡)

日米對抗競技に

満洲域か 選手出場か

611

5--新京吉林 裁縫熟練工 市内ニ確實ナ

ル保證人ヲ

談り乞フ 日 凝 満 内 地 人人數二 名名

吉林滿洲國官吏消費組合 服

元七五 二町祝 前マネキ京新 ET

EXERCITY TO THE TRANSPORT OF THE TRANSPO ■田護島婦 雪内

內外著名食料品 內外洋品、煙草 高 級 30 毛 糙 物 蛛 趣 京 東 ~ 婦 神 人士

荷到清致しました。 知 スプ 1 5 . デ せ ザ ŀ 七 貨貨貨

大同大

LATERATE REPORTED TO CARACTERIAL STATES

れえ。そも(「吹水八馬崎の跨りれえ。そも(「吹水八馬崎の跨り

いて冠び上った。

こうとう 窓にはたうとう の 物質となって

が思いるだ。その歌の難りの難い逃中が、出版の歌を扱くやうない逃中が、出版の歌を扱くやうない。近年を治がけたつて、一つのはテンデ相撲になられえ。 やといっはテンデ相撲になられえ。 や

でれたか……そして、それから、

いが。単く言へばまる様手が強か

(A)

「もちろん、問ふまでもなく眠つ 、 火撃を数らして戦ひまし いつて、平局新九郎はあたま

ホクトレデル社製の精鋭機スーパベツサーカメラ新荷着

さつきから、冗談だとば

かり思って聞いてゐたら、捕傷に

カメラに就て

を臓まつて、いくら我々が脳波に を肝異な似で、脱酸場のお人なるものが、質に物の重視のわからぬ不都が、質に物の重視のわからぬ不都

地ですれる新

迎つまつて眠る屋敷の雕ひ内へ巻

獨造プランスウキックのホクトレンデル會社は 1756年 (今から 180年前) に創立された有 名な光撃工業會社でありまして・世界的に最も優秀なレンズ・カメラを製作いたしてゐます。 殊にカメラは多年の經驗と卓越せる技術によつて・最も近代的の輕妙な機構を有し最も信用 ある多くの小型カメラを製作簽賣して居ります。

[大連定價] - F 3.5 R.0付 ¥ 180.00 パ F 3.5 R.O付 ¥ 210.00

Yvigtländer

ベツサカメラの特長 (6×9 乗用列)

リベッサの特長

(1) レンズの前輪即ちスケール (3.5.4.5.8.13.25.50.フイート及び無限大) を廻轉して 容易く焦點を合せることが出來ます

(2) アイルムを装填するのに簡単に出来る装置になってゐます (3) 透視ファインダーに一枚撮り (6×90M) と二枚撮り (4.5×60M)との場合 に應する簡便な裝置があります

(4) 床板の外側にある悪しバネによつて・少しの振動もなく・速高シャッターを切ること が出来ます

(5) 自動焦點器付

(6)スクリンが附着して居り且つ取りはずし自由

舖老賣發洲滿 所作製械機原篠 架千五產年械機作 工級高最 藤 社會名合 洋 通速浪天奉 行 田

> 酒なお座敷と 心地の好い

一を御贔負に、電写三八五〇一一要妓の御もて(正金銀戸構)

を御ぜ 乞試ひ ぶ食

實績第一 使用簡便

育見に最良の母乳代用品

アカット見ト 壶

ネツスル煉乳會社

取卯商店大運支店

病室新 日本赤十字社救療於 下サイ記載ノ品類呈数シ上記述呈券切抜ノ上郵準

ツニー目七



新京唯一の

**築分の新八** 

特に皆様へ

晝間率出

一十錢 香の梅

在庫 酒保用品 此外文具類、鎌貨等全部取揃へ存之酸漿多少に不特簿用命の程伏し「顧上師 豐富 卸 高 新務大編 六三

●廣告の御用命は…電話三、三三〇〇 目課業營 技術正確 近確 責任出願 一般測量 と製圖 一般測量 と 振 新京八島通四四 ル正規製圖並出願手 土方龜次郎 業社 番への



